

令和7年度 図書の修理と装備体験会 報告

実施日時： 令和7年8月6日（水） 14:00～15:30（90分間）
令和7年8月7日（木） 14:00～15:30（90分間）

会 場： 岡山県立図書館2階 多目的ホール

参加者： 小学校低学年～60代

令和7年8月6日（水）	子ども	6名、	大人	10名	計16名
令和7年8月7日（木）	子ども	11名、	大人	10名	計21名
	子ども	17名、	大人	20名	計37名

《講座内容》

毎年夏休み期間に、マナーアップキャンペーンとタイアップする形でこの体験会を行っています。図書館の資料を長く保存するために行っている、「なおす」「まもる」「とじる」の3つの方法を紹介し、その一部を体験していただきました。

「なおす」では、セロハンテープではなく専用のテープを使用して、実際に破れを直す体験をしていただきました。「まもる」では、新しい資料にビニール製のカバーをかけることで守っていることを知っていただき、実際にカバーをかける体験をしていただきました。また、資料を「とじる」ための方法のひとつとして、簡単な和綴じの豆本づくり体験もおこないました。小学生から60代までの幅広い年齢層の方にご参加いただきました。

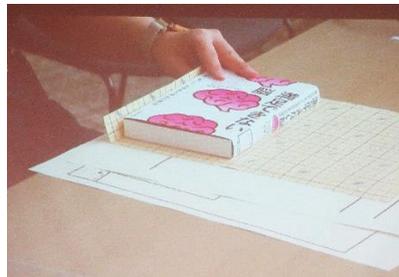
体験会終了後には、より本や図書館に親しみを持っていただけるように、バックヤードツアーを行いました。

なお、関連イベントとして7月29日（火）にエントランスで修理と装備の実演を行いました。装備体験会と同内容を職員が実演し、日常業務の一端を自由に見ていただきました。

① なおす(破れの修理)



②まもる(カバーフィルムをかける)



③とじる(和綴じ豆本づくり)

